

[38 番の歌](#) 神はあなたを強い人にしてくださる

忍耐できるようにエホバは助けてくれている

「惜しめない親切に満ちる神は.....皆さんをしっかりと人、強い人、揺らぐことのない人にしてくださるのです」。[ペテロ第一 5:10](#) 皆さんが少しの間苦しんだ後、惜しめない親切に満ちる神は、皆さんの訓練を終えます。永遠の栄光を与えるためにキリストを通して招いてくださった神が、皆さんをしっかりと人、強い人、揺らぐことのない人にしてくださるのです。

ポイント：エホバは私たちが**忍耐できるよう**どのように**助けてくれて**いますか。私たちとしては**どんなことができ**ますか。

1. 今忍耐しなければいけないのはどうしてですか。誰が助けてくれますか。 ([ペテロ第一 5:10](#))

終わりの時代の今、私たちは**みんな忍耐**しなければいけません。**長い間病氣と闘**っていたり、**愛する人との死別**を経験したり、**家族や政府から反対**されたりしています。（[マタ 10:18](#)そして、あなたたちは私のために総督や王の前に連れていかれます。その人たちと異国の人々に証言するためです、[36, 37](#) **自分の家の人たちが敵**になるのです。37 私より父親や母親に愛情を抱く人は私の弟子としてふさわしくありません。私より息子や娘に愛情を抱く人は私の弟子としてふさわしくありません。）**今どんな問題**にぶつかっているとしても、エホバは**あなたが忍耐できるよう必ず助けて**くれます。（[ペテロ第一 5:10](#) 皆さんが少しの間苦しんだ後、惜しめない親切に満ちる神は、皆さんの訓練を終えます。永遠の栄光を与えるためにキリストを通して招いてくださった神が、皆さんをしっかりと人、強い人、揺らぐことのない人にしてくださるのです。**を読む。**）

2. 私たちが**忍耐できる**のはどうしてですか。

2 **忍耐とは**、**障害や迫害や試練や誘惑に遭っても、希望を失わずに持ちこたえること**です。私たちが**忍耐できる**のは**自分に力があるからではありません**。エホバからの「**普通を超えた力**」のおかげです。（[コリ二 4:7](#) しかし、私たちはこの宝を土の器に入れて持っています。そのため、普通を超えた力が私たちから出るのではなく、神から来るということが明らかなです。）では、1. エホバは**私たちが忍耐**できるよう**どのように助けて**くれるのでしょうか。この記事では4つ（①～④）考えます。2. エホバに助けてもらうために、**私たちに何ができ**るかも考えます。

①祈り

3. 祈りが**奇跡のような贈り物**といえるのはどうしてですか。

3 エホバは私たちが忍耐できるように素晴らしい贈り物をくれました。それは祈りです。罪を受け継いでいる私たちが、エホバと自由にコミュニケーションを取れるというのはすごいことではないでしょうか。(ヘブ 4:16 それで、助けが必要な時に憐れみと惜しみない親切を受けられるよう、気後れすることなく祈り、惜しみない親切を示してくださる神(*惜しみない親切の座)に近づきましょう。)

いつでも、どんなことについても、祈ってエホバに話せます。どんな言語で祈っても聞いてもらえます。どこからでも祈れます。辺ぴな所や、刑務所にいる時もです。(ヨナ 2:1, 2 ヨナは魚の腹の中でエホバ神に祈った。2 こう言った。「苦難のさなか、私はエホバに向かって叫びました。神は答えてくださいました。墓(c*へ語シェオル)の底(d*腹)から、私は助けを求めて叫びました。あなたは私の声を聞いてくださいました。使徒 16:25, 26 しかし、真夜中ごろ、パウロとシラスは祈ったり歌で神を賛美したりしていて、囚人たちはそれを聞いていた。26 突然、大きな地震が起きて、牢屋が土台から揺れた。その上、全ての戸が直ちに開き、皆の鎖やかさが外れた。)

不安に押しつぶされそうになってなんと祈ればいいのか分からない時も、エホバは私たちが何を言いたいか分かってくれます。(ロマ 8:26, 27 さらに聖なる力も、弱い私たちを助けてくれます。祈るべきなのに何を祈り求めればよいのか分からないとき、私たちの声にならない(*言葉にならない)うめきと共に、聖なる力が願い出してくれるのです。27 心を調べる方は、聖なる力による言葉の意味を知っています。聖なる力は神の意志に沿って聖なる人たちのために願い出ているからです。)

祈りはエホバからの奇跡のような贈り物です。

4. 忍耐できるように祈ることが神の意志に沿っているといえるのはどうしてですか。

4 聖書の中でエホバは、「私たちが神の意志に沿って願い求めることは何でも聞[く]」と言っています。(ヨハ 5:14 私たちは神について次の確信を持っています(*私たちは気後れせずに神に語り掛けることができます)。神は、私たちが神の意志に沿って願い求めることは何でも聞いてくださるのです。)

では、私たちが忍耐できるようにエホバに祈るのは、神の意志に沿ったことでしょうか。その通りです。私たちが逆境の中でも忍耐し続けるなら、エホバはあざけっているサタンに答えることができるからです。(格 27:11 わが子よ、賢くあって、私の心を喜ばせよ。私をあざける(*に挑む)者に私が答えるためである。)

さらに、「エホバは、心の全てがご自分に向いている人の力になろうとして.....います」。(代二 16:9 エホバは、心の全てがご自分に向いている人の力(*支え)になろうとして、世界中に目を行き届かせています。今回の件であなたは愚かなことをしました。これからあなたに対する戦争があります。)

エホバには私たちが助ける力があるだけでなく、ぜひ助けたいと思っています。(イザ 30:18 それでも、エホバはあなたたちに情けを掛けようと辛抱強く待つ(*と待ち続けて)おり、憐れみを示そうと立ち上がる。エホバは公正の神だからである。この方を待ち続ける(*一心に待つ)人は皆、幸せだ; 41:10 恐れてはいけない。私があなたと共にいる。心配してはいけない。私があなたの神である。私はあなたを強くし、必ず助ける。私の正義の右手であなたをしっかりと支える(*つかんで離さない)。ルカ 11:13 それで、あなたたちが罪深い人間でありながら、子供に良い贈り物を与えることを心得ているのであれば、まして天の父は、ご自分に求めている人に聖なる力を与えてくださるのです。)

5. 祈ると穏やかな気持ちになれるのはどうしてですか。(イザヤ 26:3)

5 心配事について心から祈る時、エホバはどんなふうに助けてくれるのでしょうか。聖書にはこうあります。「神からの平和が……皆さんの心と考えを守ります。その平和は人間の理解をはるかに超えています」。(フィリ 4:7 そうすれば、神からの平和が、キリスト・イエスを通して皆さんの心と考え(*知力)を守ります。その平和は人間の理解をはるかに超えています。) エホバに仕えていない人は、問題にぶつかる^と、心を落ち着かせようとしていろいろな方法を試します。例えば、瞑想をして頭を空っぽにし、心配事を全部忘れよう^とします。でも聖書によると、それは危険なことです。(マタイ 12:43-45 邪悪な天使は人から出てくると、水の無い土地を歩いて休み場を探しますが、見つかりません。44 そこで、『出てきた家に戻ろう』と言います。着いてみると、誰もいませんが、きれいに掃かれ、飾り付けられています。45 そこで出ていき、もっと邪悪な天使 7 人を連れてきて、中に入って住み着きます。こうして、その人の最終的な状態は最初より悪くなります。この邪悪な世代もそうなります。と比較。) エホバから来る穏やかな気持ちは、瞑想の先にある安心感のようなものとは全く違います。エホバに祈るなら、エホバに心から頼っていること^になります。そしてエホバは「絶え間ない平和を与え」てくれます。(イザヤ 26:3 あなたに全く頼る(if*考えが揺れ動かない)人たちを、あなたは守り、絶え間ない平和を与えます。彼らがあなたを信頼するからです。を読む。) 例えば聖書から、これまで学んだ安心できる考えを思い出せるようにしてくれます。エホバが私たち一人一人のことを気に掛けて、力になりたい^と思っていることを知ると、本当に安心できます。(詩 62:1, 2 私は黙って神を待つ。私の救いは神から来る。2 神は私の岩、救い、安全な避難所(*高台)。私がひどく動揺することはない)

6. 忍耐するためにどんなことを祈れますか。(写真も参照。)

6 できること。問題にぶつかった時は、「重荷をエホバに委ね」、穏やかな気持ちになれるように祈ってください。(詩 55:22 重荷をエホバに委ねよ。そうすれば支えてくださる。神は正しい人が倒れる(*よろける)ことを決して許さない。) 何をしたらいいか教えてください、とエホバに知恵を求めて祈りましょう。(格 2:10, 11 知恵があなたの心に入り、知識が心地よいものとなる時、11 思考力があなたを見守り、識別力があなたを保護する。) 忍耐できるよう祈願するだけでなく、感謝の祈りをすることは大切です。(フィリ 4:6 何も心配せず、いつでも祈り、祈願を捧げ、感謝しつつ、願い(*請願)を神に知っていただくようにしましょう。) 苦しい中でもエホバがどんなふうに支えてくれているかをよく考えると、祈って感謝を伝えたいという気持ちになります。目の前の問題ばかりに気が取られて、エホバが今自分のためにしてくれていることを見逃さないようにしましょう。(詩 16:5, 6 エホバが私の全て(c*私に与えられた分)。良いものを与えてくださり(d*あなたは私の杯であり)、私の財産を守ってください。6 心地よい場所が私のために割り分けられた。私は自分の財産に満足する。)



祈ってエホバに語り掛け、聖書を読んでエホバに語り掛けてもらう。

(6 節を参照。)

* 写真や挿絵: 季節が移り変わっても、高齢の兄弟がじっと忍耐しながらエホバに仕えている。

②聖書

7. 聖書を読むと、頑張る力が湧いてくるのはどうしてですか。

7 エホバは私たちが忍耐できるよう聖書をくれました。聖書にはエホバの支えを確信させてくれる言葉がたくさんあります。例えばマタイ 6 章 8 節異国のの人々のようであってはなりません。天の父は、あなたたちが求める前から、必要とするものを知っているのです。には、「天の父は、あなたたちが求める前から、必要とするものを知っている」とあります。こう言ったイエスは、エホバのことを誰よりもよく知っていました。エホバは逆境と闘う私たちがどんなものを必要とするかよく知っていて、ぴったりの助けを差し伸べてくれるということです。聖書からそういうエホバの温かい言葉を読むと、力が湧いてきて、問題があっても負けずに頑張っていこうと思えます。(詩 94:19 心配事で圧倒されそうな(*不安な気持ちでいっぱいになった)時、あなたは私を安心させ(*慰め)、落ち着かせてくださった。)

8. (ア) 聖書には、忍耐するのに役立つどんなアドバイスがありますか。(イ) どうすれば、必要な時にアドバイスを思い出せるようになりますか。

8 忍耐するために聖書のアドバイスは役立つちます。聖書は良い判断をするための知恵の宝庫です。(格 2:6, 7 エホバご自身が知恵を与えてくださるからである。神の口から知識と識別力が出る。7 神は正直な人のために、役立つ知恵を蓄え、高潔に(*忠誠を尽くして)歩む人のための盾となる。) 例えば聖書では、①次の日起きるか起きないか分からないことを心配し過ぎるよりも、一日一日できることに精いっぱい取り組むよう勧めています。(マタ 6:34 それで、次の日のことを決して心配してはなりません。次の日は次の日で心配する事があります。その日の問題は、その日だけで十分です。) 毎日聖書を読んでじっくり考える習慣を身に付けておけば、必要な時に必要なアドバイスを思い出せるようになります。(聖句ガイド①カテゴリー悩み>トピック心配>P78)

9. 聖書に出てくる人たちの記録を読むと、どんなことを確信できますか。

9 聖書には、私たちと同じような普通の人たちがエホバに頼って支えてもらったという記録がたくさんあります。(ヘブ 11:32-34 これ以上、何を言えばいいでしょうか。さらにギデオン、バラク(女預言者デボラに励まされカナン王ヤビン/シセラを長とする軍勢と戦い勝利)、サムソン、エフタ、ダビデ、またサムエルやほかの預言者について語っていくなら、時間がなくなるでしょう。33 信仰によって彼らは、幾つもの王国を打ち破り、正しいことを推し進め、約束を与えられ、ライオンの口をふさぎ、34 火の勢いを食い止め、剣の刃を逃れ、弱かったのに強くされ、力強く戦い、攻めてきた軍隊を敗走させました。ヤコ 5:17 エリヤは、私たちと同じようにいろいろな感情を持つ人でしたが、雨が降らないようにと熱烈に祈ったところ、その地域には3年半の間、雨が降りませんでした。) そういう物語をじっくり考えながら読むと、次のことを確信できます。「神は私たちの避難所、力。苦難の時、すぐに助けになってくださる」。(←詩 46:1) 聖書に出てくるエホバに仕えた人たちの記録を読むと、自分も信仰を捨てずに忍耐し続けようという気持ちになります。(ヤコ 5:10, 11 兄弟たち、苦しみに耐え、辛抱する点で、エホバ(*)の名によって語った預言者たちを模範としてください。11 私たちは、忍耐した人は幸せである(*祝福されている)と考えま

す。皆さんはヨブの忍耐について聞き、ヨブがエホバ(*)のおかげでどんな結末を迎えたかを知っています。エホバ(*)は優しい愛情(*思いやり)にあふれ、憐れみ深い方なのです。)

10. 聖書から力をもらうために何ができますか。

10 **できること**。聖書を毎日読み、自分にとって力になる聖句のリストを作りましょう。多くの人は、「聖書を毎日調べる」の聖句とコメントを読むと、いい一日のスタートを切れると感じています。マリー姉妹もそうです。*****この記事に出てくる一部の名前は変えてあります。姉妹は両親ががんと診断され、亡くなるまで何カ月も世話しました。忍耐するため何かが力になったのでしょうか。こう言っています。「毎朝、その日の聖句を読んでじっくり考えました。そのおかげで、自分や自分の抱えている問題のことよりももっと大切なものに目を向けられるようになりました」。(詩 61:2 私は地の果てからあなたに向かって叫ぶ。絶望して(*心が弱くなって)いる時に。私より高い岩の上に連れて行ってください。)

③仲間

11. 問題と闘っている仲間がいると考えると、どんな気持ちになりますか。

11 エホバは私たちが忍耐できるよう、仲間も与えてくれています。「信仰で結ばれた兄弟たちが、同じような苦しみを経験してい[る]」と知ると、闘っているのは自分だけではないと思えます。(ペテロ 5:9 揺るぎない信仰を持ち、悪魔に立ち向かってください。ご存じの通り、世界中にいる、信仰で結ばれた兄弟たちが、同じような苦しみを経験しています。) 今どんな問題にぶつかっているとしても、似たような経験をし、頑張ってきた仲間がいるということです。そうであれば、自分も耐えられると思えるのではないのでしょうか。(使徒 14:22 弟子たちを力づけ、信仰を保つよう励まして、「私たちは、多くの苦難を経験して神の王国に入らなければなりません」と言った。)

12. 仲間はどのように支えてくれますか。私たちは仲間のためにどんなことができますか。(コリント第二 1:3, 4)

12 仲間から励ましてもらうと、大変な中でも頑張っていこうと思えるようになります。使徒パウロがそうでした。軟禁中の自分を慰め、力づけ、助けてくれている仲間の存在をありがたく思っていました。手紙の中でそういう人たちの名前を挙げて感謝しています。(フィリ 2:25 とはいえ、まずは、私の兄弟、共に働く仲間、共に戦う兵士であるエパフロデトを、そちらに帰してあげた方がよいと考えています。彼は皆さんから遣わされて、私のために仕えてくれています。29, 30 主に従う人を迎える時に皆さんがいつもしているように、エパフロデトを温かく歓迎してください。そして、彼のような人をいつも敬ってください。30 エパフロデトは皆さんの代わりにこちらに来て私に仕え、キリストの(if*主の)活動のために命を懸け、死にそうになったのです。コロ 4:10, 11 私と一緒に捕らわれているアリスタルコが皆さんによろしくと言っています。バルナバのいとこマルコもよろしくと言っています。(皆さんは、もしマルコがそちらに行ったら歓迎するようにとの指示を受けています。) 11 ユストと呼ばれるイエスもよろしくと言っています。これらは割礼を受けている人たちです。この人たちだけが神の王国のために私と共に働いて

おり、私をととても慰めて(*力づけ、助けて)くれています。) 現代の私たちも仲間と支え合っています。私たちがつらい時、助けの手を差し伸べてくれる仲間がいます。そして、仲間が大変な思いをしている時は私たちが支えてあげられます。(コリント第二 1:3, 4 私たちの主イエス・キリストの父である神が賛美されますように。神は、温かな憐れみの父、あらゆる慰めの神であり、私たちがどんな試練に遭うとしても慰めてくださいます。それで私たちは、神からの慰めにより、どんな試練に遭う人をも慰めることができます。を読む。)

13. マヤ姉妹が忍耐するのになにが力になりましたか。

13 ロシアのマヤ姉妹も、仲間の兄弟姉妹から大きな力をもらいました。姉妹は2020年に家宅捜索を受け、その後、周りの人たちに自分の信仰について語ったという理由で裁判にかけられました。こう言っています。「感情的に疲弊していた時に兄弟姉妹から電話や手紙をもらいました。愛されているんだと実感しました。……これまでも、愛情深い大きな家族の中にいることは知っていました。でも、2020年以降は特に、そのことを肌で感じています」。

14. どうすれば仲間から支えてもらえますか。(写真も参照。)

14 できること。つらい時、仲間のそばにいますようにしましょう。長老に相談することをためらわないでください。聖書の中で長老たちは、「風から逃れるための場所、暴風雨から避難するための場所」と呼ばれています。(イザ 32:2 彼らはおのおの、風から逃れるための場所、暴風雨から避難するための場所、水のない土地に流れる水、乾き切った土地にある大岩の陰のようになる。) 兄弟姉妹もいろんな問題と闘っています。そういう人たちを支えるためにできることをすれば、自分の問題のことばかり考えずに済み、前向きな気持ちになれます。(使徒 20:35 私は、このように真面目に働いて、弱い人たちを援助しなければならないこと、また、主イエス自身が述べた『受けるより与える方が幸福である』という言葉覚えておかなければならないことを、あらゆる点で皆さんに示しました。)



仲間のそばにいますようにする。(14節を参照。)

* 写真や挿絵: 季節が移り変わっても、高齢の兄弟がじっと忍耐しながらエホバに仕えている。

④希望

15. イエスにとって希望はどのように力になりましたか。私たちにとってはどうですか。(ヘブライ 12:2)

15 エホバは私たちが忍耐できるように希望を与えてくれています。(ロマ 15:13 希望を与える神が、信仰を持つ皆さんをあらゆる喜びと平和で満たしてくださり、皆さんが聖なる力によって希望に満ちあふれますように。) イエスは希望を持っていたので、人生で一番大変な日にも忍耐で

きました。（[ヘブライ 12:2](#) 私たちの信仰を導き、完全にしてくださる方であるイエスを一心に見つめながら走るのです。イエスは、前途にある喜びのために、恥を物ともせず苦しみの杭(*)に耐え、神の座の右に座りました。を読む。）イエスは、①忠誠を貫けばエホバの名前を神聖なものとすることができると知っていました。また、②お父さんエホバと再会し、天の王国で 14 万 4000 人と一緒に王になることも楽しみにしていました。私たちも、新しい世界でいつまでも生きるという希望を見つめていると、サタンの世界でどんな苦しい目に遭っても諦めずに闘っていく力が湧いてきます。

16. アラ姉妹にとって希望はどのように力になりましたか。姉妹のコメントからどんなことを学べますか。

16 ロシアのアラ姉妹にとっても、希望が大きな力になっています。姉妹は、夫が逮捕され公判前勾留された時のことについて、こう言っています。「将来の希望について祈り、じっくり考えることによって、絶望的な気持ちにならないように守られています。この試練が終わる時は必ず来ます。エホバが勝利者となられ、私たちもこの闘いに勝つことができるんです」。

17. エホバが約束している希望に感謝していることをどのように表せますか。（写真も参照。）

17 できること。①エホバが約束している素晴らしい将来について、じっくり考えてください。新しい世界に自分がいて、どれほど幸せな生活をしているかをイメージしてみてください。そうすれば、今ぶつかっているどんなつらい問題も「つかの間で軽いもの」に思えてくるでしょう。（[コリ二 4:17](#) 苦難はつかの間で軽いものですが、はるかに重みのある(*重みを増していく)永遠の栄光を私たちにもたらします。）また、②自分の信じていることを周りの人に伝えるためにベストを尽くしましょう。エホバに仕えていない人たちがどんな毎日を送っているか考えてみてください。いろいろな問題にぶつかっていても、明るい将来が待っていることは知りません。そういう人たちと少し話すだけでも、聖書に書かれている希望に関心を持ってもらえるかもしれません。



エホバが約束している素晴らしい将来についてじっくり考える。

（17 節を参照。）

*写真や挿絵: 季節が移り変わっても、高齢の兄弟がじっと忍耐しながらエホバに仕えている。

18. エホバの約束を信頼できるのはどうしてですか。

18 ヨブはたくさんの試練に耐えた後、エホバにこう言いました。「私は今分かりました。あなたは何でも行うことができる方です。あなたが行おうとすることで、あなたに不可能なことはありません」。（←[ヨブ 42:2](#)）エホバは望むことを必ず実現させます。そのことをよく考えると、力が湧いてきます。例えで考えてみましょう。重い病気になったある人が、何人もの医師から治る

見込みはないと言われて落ち込んでいます。でも、信頼できるベテランの医師が、病気の原因を突き止め、治療の方法を説明してくれます。医師の話を聞いて、その人は安心します。しばらく時間がかかるとはいえ、病気が必ず良くなるということが分かったからです。それで、頑張って病気と闘っていかうと思えるようになります。私たちにも、パラダイスが必ず来るという希望があるので、今つらくても忍耐し続けることができます。

19. 忍耐するためにどんなものから力をもらえますか。

19 この記事で考えた通り、エホバは私たちが忍耐できるように、祈り、聖書、仲間、希望という贈り物を与えてくれています。そういうものから力をもらい続けるなら、サタンの世界が終わって全ての問題がなくなる時まで、忍耐して頑張り通すことができます。(フィリ 4:13 力を与えてくださる方のおかげで、私は強くなり、どんなことも乗り越えられます(*行えます))

エホバは私たちが忍耐できるよう、どのように助けてくれていますか

1. 祈りと聖書によって

(・S03) ①罪を受け継いでいる私たちが、エホバと自由にコミュニケーションを取れること、②いつでも、どんなことについても、どんな言語でも、どこからでも祈れること、③なんと祈ればいいか分からない時も私たちが何を言いたいかわかってくれることを考えると、祈りはエホバからの奇跡のような贈り物。

(・S04) 私たちが逆境の中でも忍耐し続けるなら、エホバはあざけているサタンに答えることができるので、私たちが忍耐できるようエホバに祈るのは、神の意志に沿ったこと。

・S05 心配事について心から祈る時、エホバは人間の理解をはるかに超えた平和を与えてくださる。例えば聖書から、これまで学んだ安心できる考えを思い出せるようにしてくれる。

・S06 問題にぶつかった時は、・忍耐できるよう祈願して重荷をエホバに委ねるだけでなく、・感謝の祈りをすることは大切。苦しい中でもエホバがどんなふうに支えてくれているかをよく考えると、祈って感謝を伝えたいという気持ちになる。目の前の問題ばかりに気を取られて、エホバが今自分のためにしてくれていることを見逃さないようにする。

・S07 エホバは私たちが忍耐できるよう聖書をくれたので、聖書からエホバの温かい言葉を読むと、力が湧いてきて、問題があっても負けずに頑張っていこうと思えるようになる。

・S08 聖書は良い判断をするための知恵の宝庫なので、毎日聖書を読んでじっくり考える習慣を身に付けておけば、必要な時に必要なアドバイスを思い出せるようになる。

(聖句ガイドを利用して必要なアドバイスを探し出せる。)

・S09 聖書には、私たちと同じような普通の人たちがエホバに頼って支えてもらったという記録がたくさんあるので、そうした記録を読むと、自分も信仰を捨てずに忍耐し続けようという気持ちになる。

・S10 ・聖書を毎日読み、自分にとって力になる聖句のリストを作る。・毎朝、その日の聖句を読んでじっくり考える。

2. 仲間によって

- ・ S11 「信仰で結ばれた兄弟たちが、同じような苦しみを経験してい[る]」と知ると、闘っているのは自分だけではなく、自分も耐えられると思える。
- ・ S12 パウロのように仲間から励ましてもらおうと、大変な中でも頑張っていこうと思える。私たちがつらい時、助けの手を差し伸べてくれる仲間がいて、仲間が大変な思いをしている時は私たちが支えてあげられる。
- ・ S14 ・つらい時、仲間のそばにいるようにする。・長老に相談することをためらわない。・兄弟姉妹もいろんな問題と闘っているので、そういう人たちを支えるためにできることをすれば、自分の問題のことばかり考えずに済み、前向きな気持ちになれる。

3. 希望によって

- ・ S15 エホバは私たちが忍耐できるように希望を与えてくれている。イエスは希望を持っていたので、人生で一番大変な日にも忍耐できた。私たちも、新しい世界でいつまでも生きるという希望を見つめていると、サタンの世界でどんな苦しい目に遭っても諦めずに闘っていく力が湧いてくる。
- ・ S17 ・エホバが約束している素晴らしい将来について、じっくり考える。・自分の信じていることを周りの人に伝えるためにベストを尽くす。エホバに仕えていない人たちを援助でき、自分も力をもらえる。

33 番の歌 エホバに重荷を委ねる

△ この記事に出てくる一部の名前は変えてあります。

△ 写真や挿絵: 季節が移り変わっても、高齢の兄弟がじっと忍耐しながらエホバに仕えている。

△ 写真や挿絵: 季節が移り変わっても、高齢の兄弟がじっと忍耐しながらエホバに仕えている。

△ 写真や挿絵: 季節が移り変わっても、高齢の兄弟がじっと忍耐しながらエホバに仕えている。

△ (ペテロ 5:10) 皆さんが少しの間苦しんだ後、惜しみない親切に満ちる神は、皆さんの訓練を終えます。永遠の栄光を与えるためにキリストを通して招いてくださった神が、皆さんをしっかりと、強い人、揺らぐことのない人にしてくださるのです。

△ (ペテロ 5:10) 皆さんが少しの間苦しんだ後、惜しみない親切に満ちる神は、皆さんの訓練を終えます。永遠の栄光を与えるためにキリストを通して招いてくださった神が、皆さんをしっかりと、強い人、揺らぐことのない人にしてくださるのです。